



さか い だ
坂井田

しげる
茂

いっ しん かい
一津会

小学校・英語教育の教科化への対応に関して

問 文部科学省の「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画スケジュール」によると、平成30年度からの段階的な先行実施、そして、平成32年度の全面実施に向けて整備が行われようとしている。小学校英語は平成11年以来の大改革で、改定後は5・6年生で正式教科となり、授業も週に2コマとなる。このような状況を間近に控え、教育委員会としての対応策は。

答 今後の英語教育の研修や指導の在り方を取りまとめた「津市教育委員会平成29年度英語教育推進プラン」を策定し、教員の英語指導力向上を図っていく。

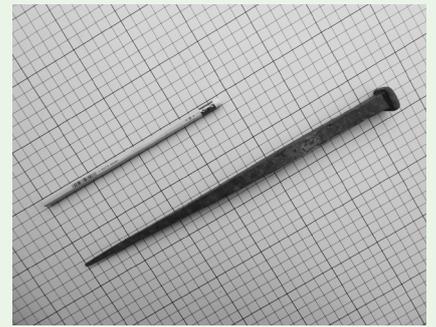
具体的な取り組みとしては、視聴覚教材を取り入れた授業や教材教員の作成方法など、実践的・体験的な研修を、小学校教員を対象に実施していく。

また、指導主事や英語教育推進指導員を学校へ派遣し、授業改善マニュアルを活用した授業づくりについて、助言・指導を行い、英語授業力の向上を図っていく。

さらに、県教育委員会においては、英語教育推進研修や英語指導力向上研修、英語キャンプなどが計画されている。

●その他の質疑・質問●

- 教員の授業力の向上に関して
 - 「授業改善マニュアル」の活用計画は
 - 「家庭学習マニュアル(手引き)」の具体的内容は
- 「みえスタディ・チェック」の取り扱いに関して
 - ワークシートの使用について
 - 平成29年度の利用予定は
- 教育研究所の役割に関して
- 国際理解教育に関して



▲5年国語「千年の釘にのぞむ」の題材で扱われている釘



かわ ぐち かず お
川口和雄

しん わ かい
津和会

御殿場レクリエーション整備計画について

問 合併前に旧津市が策定した、津の海を代表する御殿場海岸の整備計画が、ほとんど実施されていないことが判明した。

新市に引き継がれ、事業実施すると調整されたが、新市になっても放置されたままで、地域住民および自治会の事業実施要求に対し、全く対応しないのは、市民に対する背信行為であり、無責任極まりないが、どのように信頼回復するのか。

答 津市御殿場観光レクリエーション整備計画は、合併前の旧津市において、平成10年に策定されたものであるが、平成22年度に計画が終了している。過去の経緯も踏まえ考えていくことは、行政の継続性の問題と承知しているため、今から何ができるかということについて、当時の計画の重みや計画終了後の状況の変化等を十分に踏まえながら考えていくとともに、市道認定やインフラ整備など、事業着手が可能なものについては、早期に順次対応していく。

●その他の質疑・質問●

- 御殿場海岸周辺整備について
 - 新設された藤方第39号線について



▲草まるだけで枯れた松が放置されたままの御殿場海岸周辺

